

令和7年4月18日

報道機関 各位

国立国会図書館長からの礼状授与について

いわき総合図書館は、国立国会図書館が運営する「レファレンス協同データベース事業」に参加しています。本事業においては、特に貢献の著しい図書館に対し、国立国会図書館長より毎年、礼状を授与しているところです。

今回、いわき総合図書館が13年連続で礼状の授与を受けましたので、お知らせします。

1 対象館 全国78館

（東北地区では、いわき総合図書館、秋田県立図書館、宮城県図書館、福島県立図書館の4館のみが該当）

（レファレンス協同データベース事業参加館943館 4/1現在）

2 「レファレンス協同データベース事業」について

レファレンス協同データベースは、国立国会図書館が全国の図書館等と協同で構築している、市民の皆様の調べ物をサポートするデータベースです。

いわき総合図書館では、レファレンスサービス（質問回答サービス）で調査・回答した事例を、本データベースに登録しています。登録事例は、インターネット上で公開しているので、誰でも見ることができます。

今回、いわき総合図書館の年間データ登録ポイントが209点および年間データ被参照件数（アクセス数）が1,562,343件となり、該当となりました。

3 登録事例

- ・ いわき市で出土した「天冠埴輪」が、国立博物館の特別展に展示されていると聞きました。埴輪の全体が写っているカラー写真はありますか？
- ・ 「御斎所（ごさいしょ）」の地名由来が知りたい。

など約1,160事例

【参考】対象館の選定基準

以下の選定項目について、令和6年1年間でいずれかの基準を満たした館

- ① 累積データ登録点数 新たに1,000点以上となった館
- ② 年間データ登録点数 200点以上
- ③ 調べ方マニュアルの累積データ登録点数 新たに50点以上となった館
または以後のポイントを累積し、100点、150点、200点...に達した館
- ④ 年間データアクセス数 1,250,000件以上

【事務担当】

総合図書館 情報資料係 鈴木
電話 0246-22-5552